|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 全国平均値との差 | | | |
|  | 国語 | 算数 |  |
| 呉市教育振興基本計画〈指標〉 | ＋６．０ | ＋５．０ |
| 令和８年度 | － | － |
| 令和７年度 | － | － |
| 令和６年度 | － | － |
| 令和５年度 | ＋６．８ | ―０．５ |
| 令和４年度 | ＋２．４ | ―８．２ |

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組　　　　　　　　　　　　　　　◎･･･各学校　◇･･･中学校区

**令和５年度**

**全国学力・学習状況調査**

**指導方法等の改善計画**

呉市立昭和中央小学校

（昭和中学校区）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本校　　74　％  全国　　67.2％  県　　69　％ | 重点課題 | ◎　複数ある情報（グラフや資料など）から、必要な情報を選択したり整理したりすることに課題がある。（設問１二）【書くこと】（正答率47.9％）  ◎　情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことに課題がある。（設問２三）【情報の扱い】（正答率60.3％）  ◇　複数ある情報から、必要な情報を選択したり整理したりすることに課題がある。 |
|  | 改善の方策 | ◎　目的に応じて、要旨・要点をまとめたり、要約をしたりする活動を「書くこと」の領域の学習において取り入れる。その際、指導者は目的や相手を明確に示し、これらに応じたものになるよう指導する。  ◎　情報の関係を思考ツールを活用する等、様々な方法で整理することで、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりできることを実感できるように指導する。  ◇　全ての授業において、普段から情報を取捨選択し整理したり、関連付けたりして考える課題などを取り上げ、資料を読み取る学習活動を組み入れる。 |
| 検証 | ◎　全国学力設問１（2）類似問題（第５、６学年　２月）　目標70％  ◎◇全国学力設問２（3）類似問題（第５、６学年　２月）　目標70％ |
| 本校　　62　％  全国　　62.5％  県　　64　％ | 重点課題 | ◎　百分率で表された割合について理解することに課題がある。（設問4－（1））  【図形】（正答率34.2％）  ◎　高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。（設問2－（4））  　【変化と関係】（正答率15.1％）  ◇　図形を構成する要素に着目して、図形の意味や性質を理解することに課題がある。 |
| 改善の方策 | ◎　底辺や高さなどの概念を理解させ、様々な図形を取り上げて問題を解かせ  る。また、面積を求めようとするとき、必要な情報を自ら選び出し、面積を求  める活動を行う。  ◎　日常生活に関する問題解決を丁寧に行う。数理の処理だけではなく、解決の  　道筋を説明させるようにする。  ◇　数学的な活動を通して、図形の意味や性質を理解させ、図や式や言葉を関連させ  ながら、根拠を基に説明させたり、図形を操作する活動を多く設定したりする。 |
| 検証 | ◎　全国学力　設問２（４）類似問題（第５、６学年　２月）　目標70％  ◎◇全国学力　設問４（１）類似問題（第５、６学年　２月）　目標70％ |

【来年度に向けて】